

## 行き詰まり社員現状突破大飛躍プロジェクト (付 ドロドロ人間関係改善コンサルティング)

### こんな企業様に

- 伸び悩んでいる社員が多い
- 悩んで落ち込んでいる社員が多い
- ダラダラしている社員が多い
- 社員の能力・実績に不満である
- 最近、退職者が増えた

### まずは「日常」という名のルーチンを断つ！

クレージーキャッツの植木等の歌に「サラリーマンは、気楽な稼業ときたもんだ」というのがあります。そうです、席に座り、9時から18時まで、何となくルーチンワークをこなしていれば、「仕事をした」という格好がついてしまいます。かく言う私も、サラリーマン時代、そういう時期がありました。そんな日常を来る日も来る日も繰り返しては、「現状突破」や「大飛躍」は望めません。

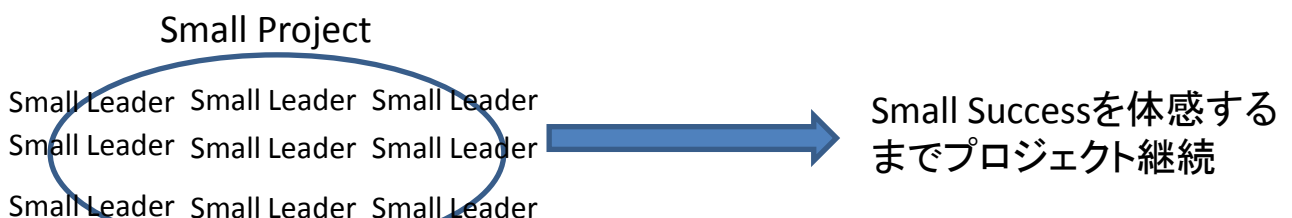
本プロジェクトでは、まず、そうした「日常」という名のルーチンを断つことから始めます。そして、**社内でSmall Projectを立ち上げ、行き詰まっている社員の方にメンバーになって頂きます。**



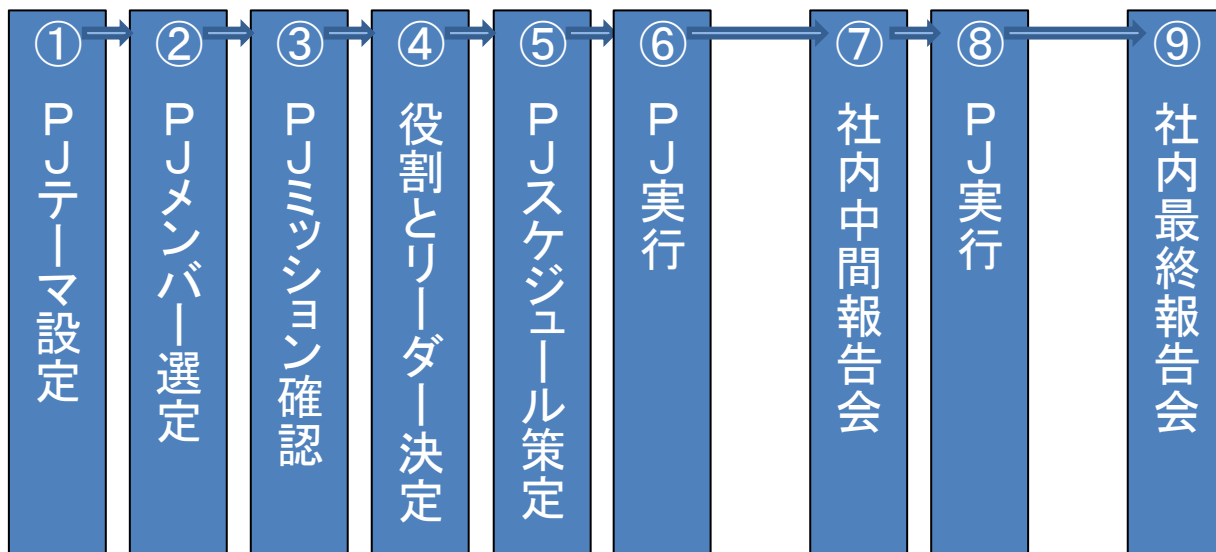
### そしてSmall Leaderとなり、Small Successを目指す！

社員の行き詰まりの原因は、**リーダー体験の圧倒的不足**と**成功体験の圧倒的不足**です。仮に以前に、体験していたとしても、忘却してしまっているのです。

**Small Project**に参加される社員に皆様には、何でもよいので**Small Leader**となって頂き、**Small Success**を体験されるまでプロジェクトを続けます。



## 具体的なコンサルの進め方



- ①なるべく平易なテーマがベターです。業務改善などは重すぎます。会社パンフ見直し、営業資料見直しなど、クリエイティブな思考が求められるテーマが、メンバーの方々には取り扱いやすいです。
- ②中小・中堅・ベンチャー企業様では、大勢の社員様をプロジェクトに関与させることは現実的ではないかもしれません。プロジェクトメンバーは2名でOKです。私もメンバーとなり、3名でプロジェクト遂行可能です。
- ④メンバーの方皆様に、最低ひとつ、何かのリーダーの役割を担って頂きます。
- ⑦&⑨「成功体験」を得たとして、プロジェクトメンバーだけで自己満足してはいけません。社内の報告会の場で、他の社員様から一定の評価を得てこそ、「成功体験」は、より確固たるものとなります。

## ドロドロ人間関係改善コンサルティング

「ヒストリー理解手法」と「レットテルパンデミック除去手法」を用いて、貴社の人間関係を改善します（2つの手法とも、当事務所代表の野中のオリジナル手法ですので、ホームページ上では、詳細な説明はしていません）。

- ・「ヒストリー理解手法」では、人間関係悪化の原因となっている社員様を、
- ・「レットテルパンデミック除去手法」では、不当なレットテルを貼られて悩んでいる社員様を、

上記の「行き詰まり社員現状突破大飛躍プロジェクト」のメンバーになって頂きます。

（補足）ここで説明した「行き詰まり社員現状突破大飛躍プロジェクト」、「ドロドロ人間関係改善コンサルティング」は、社員様の混乱した感情に直に触れるものです。プロジェクト・コンサルティングの名称を変更するなどして、社員様の自尊心を傷つけないよう、十分な配慮をいたします。